

Information 精神看護に関連する学会・研究会・研修会

開催月日	学会名	開催地
5月		
5月31日(金) ～6月1日(土)	第9回日本司法精神医学会大会	一橋大学一橋講堂(東京都国立市)
6月		
4日(火)～ 6日(木)	第28回日本老年精神医学会	大阪国際会議場(大阪市北区)
13日(木)～15日(土)	第49回社団法人日本精神保健福祉士協会全国大会・第12回日本精神保健福祉士学会学術集会	金沢歌劇座・金沢エクセルホテル東急(金沢市)
21日(金)～23日(日)	日本家族研究・家族療学会第30回大会	タワーホール船堀(東京都江戸川区)
22日(土)	日本「性」ところ」関連問題学会第5回学術研究大会	ホテルメトロポリタン(東京都豊島区)
22日(土)～23日(日)	第14回日本赤十字看護学会学術集会	日本赤十字秋田看護大学(秋田市)
26日(水)～27日(木)	日本心身医学会第54回総会ならびに学術講演会	パシフィコ横浜会議センター(横浜市西区)
28日(金)	日本精神科病院協会 第4回認知行動療法研修会	東京プリンスホテル(港区芝公園)
29日(土)～30日(日)	第26回日本思春期青年期精神医学会	千里ライフサイエンスセンター(豊中市)
29日(土)～30日(日)	日本精神神経科診療所協会 平成25年度定時総会／第19回(通算40回)学術研究会	札幌コンベンションセンター(札幌市白石区)
7月		
5日(金)	第三回看護師対象薬物乱用対策研修会	国立病院機構下総精神医療センター(千葉市)
6日(土)	集団認知行動療法研究会 第8回基礎研修会	九州大学馬出キャンパス(福岡市)
12日(金)～13日(土)	SST普及協会第19回全国経験交流ワークショップ in いわて	アイーナいわて県民情報交流センター(盛岡市)
19日(金)～20日(土)	第35回日本アルコール関連問題学会岐阜大会	長良川国際会議場・岐阜都ホテル(岐阜市)
19日(金)～20日(土)	第10回日本うつ病学会総会	北九州国際会議場(北九州市小倉)
26日(金)	うつ病リワーク研究会医療従事者向け研修会	アスティ45(札幌市中央区)
27日(土)～28日(日)	第13回外来精神医療学会札幌大会	札幌コンベンションセンター(札幌市白石区)
27日(土)～28日(日)	第42回日本女性心身医学会学術集会	JA共済ビル(東京都千代田区)
27日(土)～28日(日)	第60回日本病跡学会総会	大阪国際会議場(大阪市北区)
8月		
3日(土)～ 4日(日)	UBOM(簡易客観的精神指標検査)技術講習会・2013	コラッセふくしま(福島市)
9日(金)～10日(土)	第20回日本産業精神保健学会	東京工科大学蒲田キャンパス(東京都大田区)
13日(火)～18日(日)	2013ITAA国際大会 in Osaka (共催 日本交流分析学会)	大阪国際会議場(大阪市北区)
23日(金)～25日(日)	第4回アジア認知行動療法会議／第13回日本認知療法学会／日本行動療法学会第39回大会	帝京平成大学池袋キャンパス(東京都豊島区)

小誌では、できるだけ多くの情報を掲載したいと思っています。
イベント、研修会、研究会を企画されている方、広報を担当されている方は、
ぜひ小誌編集室までご一報ください。

FAX : 03-5804-0485 E-mail : seikan@igaku-shoin.co.jp

日本行動療法学会(第39回) 8月23日(金)～25日(日)@東京

帝京平成大学池袋キャンパスで開催される本学会は、第4回アジア認知行動療法会議・第13回日本認知療法学会と共同開催です。

大会長の熊野宏昭先生（早稲田大学人間科学学術院）に伺いました。

●今、行動療法学会のテーマはズバリ何ですか？

科学者－実践家としての「使える対人援助職」の育成を進めることです。そのために、認知行動療法の基盤を固めるとともに、マインドフルネス、メタ認知、前頭葉機能などと行動変容のかかわりに注目した先進的な研究や実践なども進めています。

●本大会のシンポジウムで、もっとも臨床現場で役に立ちそうなものが得られるのはどれですか？

身体疾患、不安障害、うつ病、子どもの問題のそれぞれを扱うシンポジウムは、臨床へのヒントに満ちているでしょう。各演者の臨床実践の方法論とともに、基礎・臨床・治療研究の成果をどのように臨床に還元しようとしているかにもご注目下さい。



外来精神医療学会(第13回) 7月27日(土)～28日(日)@札幌

本大会は、札幌コンベンションセンターで開催されます。サテライト企画では、「精神科医のための休職・復職をめぐる法的トラブル対処法——あなたの患者が会社ともめた時」というものもあります。事務局の大濱伸昭さん（さっぽろ駅前クリニック）に伺いました。

●本大会におけるメインピックスは何ですか？

今、外来精神医療では「情報化社会への適応」がテーマになっています。インターネットやマスメディアからもたらされる情報から受ける影響や、本当に患者さんのためになる情報活用法とは何かを問い直します。

●今回の見どころ・聞きどころとなるシンポジウムを1つ教えてください。

シンポジウムは「外来精神医療と情報化社会」のほか、「外来・産業領域で行う認知行動療法最前線」「パーソナリティ障害の診断と支援」「発達障害の診断をめぐる新たなかたち」など多岐にわたります。その他「SST」「サイコドラマ」などのワークショップもおこないます。